

事業	4	(仮称) 佐倉西部自然公園整備事業
担当所属		公園緑地課

## 【予算額・決算額】(円)

予算額	決算額	(財源内訳)				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
3,163,000	2,697,810	2,697,810	0	0	0	0

## 【決算額の節別内訳】(円)

13	委託料	2,535,750	19	負担金補助及び交付金	162,060
----	-----	-----------	----	------------	---------

## 【実施計画の概要】

事業の内容	(仮称)佐倉西部自然公園整備基本計画では、公園予定区域を4つのゾーンに分け、各々のエリアの特色を活かした整備を行うとしています。整備基本計画に基づく各ゾーンの個別計画においても、その特色を充分考慮したうえで詳細計画を策定し、整備を図ります。地権者を含む地域の方々をはじめ、近接公的機関や市民の協力により、個別詳細計画や将来的な維持管理の協力体制を検討します。また、個別計画の前提として必要となる用地の整理(道路や水路等の公共用地の境界確定)を行います。さらに、個別計画の進捗状況にあわせ、散策路・トイレ等の施設整備を行います。
事業の目的	(仮称)佐倉西部自然公園整備基本計画に基づき、市民意見を反映しつつ、里山・谷津の景観を保全・再生することで、身近な自然環境にふれ合う機会や、自然から学ぶ機会の創出を図ります。また、里山自然環境を適切に維持保全することで、都市と農村との交流を図り、身近なふるさとの文化の継承を図ります。
事業の効果	谷津田と斜面林が一体として残された里山自然環境を保全することで、手繰川・上手繰川の自然環境を借景として、身近な市民の憩いの場を創出することができます。また、保全のための方策として、市民の理解と協力を得ながら公園化を図り、望ましい維持管理を行いながら次世代に貴重な資産として里山自然環境を継承することが可能となります。

## 【事業の概要】

(仮称)佐倉西部自然公園内公共用地測量・区域線図作成 L=0.84km

検討会議の実施 1回

## 【活動指標・成果指標】

指標名	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度
個別計画検討会議の開催回数	年 1 回	年 3 回	年 4 回
維持管理ボランティア団体数	4 団体	4 団体	4 団体
(仮称)佐倉西部自然公園内の公共用地の測量実施延長	0.84km	0.75km	1.29km